

# 輝くねむろ

We Love Nemuro!

## 子育てのお手伝さん



「子育ては、楽しいけどハードです。時には行き詰まり、孤独感や不安に襲われることもあります。そんな中、ほっとするひと時、肩の荷を降ろすキッカケの場になってくれれば嬉しいですね。」と優しい笑顔で話してくれたのは、生後2カ月から2歳児を対象とした子育てサークルの代表を務める石井知子さんです。

「これからもさまざまなイベント展開をして、ハードな子育てを楽しく充実した日々にするお手伝いをしたいです。今は、転動族の方が多いので地元の人にも参加していただけたらと思います。」と願う石井さんは、優しさに溢れた女神のようでした。



サークル仲間とベビーダンスを楽しむ石井さん

### profile 石井 友子 さん

子育てサークル「HAPPY BABY AND MAMA」代表

1985年生まれ。札幌市出身。2012年1月帯広市にて娘を出産、3月に先輩ママの勧めでベビーマッサージ・ヨガと出会う。7月にベビーマッサージ・ベビーヨガのインストラクター資格を取得。夫の転勤により帯広市から転入。8月に子育てサークル「HAPPY BABY AND MAMA」を発足。11月に帯広から講師を招き釧根地区初となるベビータンクスレッションを実施。

## 千島桜を望む窓

### 市長室のカレンダー

11月6日、9月に在札幌米国総領事館に首席領事として着任したジョエレン・ゴグさん(42)が、就任あいさつのため根室市を訪れ、長谷川市長と懇談しました。高校時代に国際ロータリーの交換留学生として青森県に留学経験があるゴグさんは、日本語で「北方領土問題などについて勉強したい。」と話し、長谷川市長に「北方領土問題は解決できるか。」「市長は北方領土に行ったことはあるか。」「安倍政権についてどう思うか。」などの質問をしました。

市長は、「10年ぶりに日口首脳会談が行われるなど、今まで以上に領土問題に対する機運が高まっており、ここ数年の北方領土問題の解決を期待している。」と答えたほか、北方領土に以前行ったことにも触れ、「最近は、空港や港などのインフラ整備が進んでおり、かなり力を入れていっているような気がする。」と答え、また、「安倍政権が安定しているため、今までになく対話の時間が増えており、日口関係が良い雰囲気になっている。」と答えました。

ゴグさんは、根室市とアメリカのシトカ市との姉妹都市提携に触れ「人と人の交流は素晴らしいことであり、新しい文化に触れることによって、アイディアが生まれる。子どもたちにも色んな経験をさせてあげたい。」、「これからも根室市を応援していきたい。今日は色々勉強になりました。」と長谷川市長に話していました。

